

高校生ICTConference2022サミット議事録（3班）

3つ中身がある。

「学校とは何だろう」

- ・ 生きるため⇒知識等
- ・ 社会性⇒コミュニケーション、
- ・ 自己実現
- ・

オンラインメリット（学校・一般）

- ・ 生徒視点で本当に考えられているのか
- ・ 教師視点で考えられているのか
- ・ どこからでも受けれる
- ・ 病院の先生とのオンライン診断
- ・ 県外、世界の人ととれる⇒コミュニケーション←だれとでも
- ・ 情報入手すぐできる←求めているものを

デメリット

- ・ 誰とでも繋がれてしまう
- ・ 目が届かない
- ・ 授業で自分の顔を見るのが嫌
- ・ 一方通行→双方向でできる設備が必→ネットリテラシー

理想のオンライン

- ・ 人間もAIをうまく利用、共存、→記録とかすべてAIをする
- ・ 感情を含めた話し合い
- ・
- ・ メタバース導入時のコストや障壁
- ・ 小学生に高校生がICTについて教える（6年生が1年生に教えるのもいいよね→復習にもなる）⇒今からはじめられるのか？教え方がわからない、完璧に教えられるわけでもない
⇒情報科系の学生たちがボランティアで教えに行く
- ・ 子供の時から身近に感じれるように→若者から若者に

小学生に高校生がICTについて教える（6年生が1年生に教えるのもいいよね→復習にもなる）

⇒今からはじめられるのか？教え方がわからない、完璧に教えられるわけでもない

⇒情報科系の学生たちがボランティアで教えに行く

→情報科の学生がマニュアル作る←これを6年生とか教員とか活用する

今置かれている状態でどれだけのことを考えられるのかが大事！

- ・ある一定の所得しかない家庭には無料配布の学校あり
- ・年収によって補助金を出す
- ・年収によつての差別は×
- ・貸出

年収によつての差別は×

⇒高校生は何ができる？

生まれた時からタブレット→小さいころから情報に触れている

コミュニケーションの未来

- ・海外とつながりたい→言語学習トーク（？）というアプリで海外の友達出来る
- デメリット：身近な人と話さなくなる
→芸術とか実技系の科目を対面で行う
N高とかめっちゃ理想的！
両立がベスト！！

授業の一環・新しい教科として海外の人とつながるモノが欲しい

- ・日本人シャイだけど、オンラインだったらなんとかできるしはじめの一步になる
- ・海外の人はボイスメッセージが多い
- ・世界共通のトークアプリの開発→高校生でもできる！！、英語力アップにもなる
- ・高校生の発言力、高校生ブランド→これを活用！

①高校生がつくるICTマニュアル

・マニュアルは2年後には更新しないと意味ない→マニュアル更新のための組織作り（各県代表2名くらい：商業・工業・高専）

1年に1回更新。ICTカンファの商業・工業・高専版みたいな（オンライン開催）

1. 高校生同士で教え合う
 2. 高校生が小学生に教える
 3. 1年4回進化したことや問題などを踏まえてマニュアルの更新
- 1-3をループ
- ・年代の差も埋まっていくはず
 - ・OB, OG

②世界共通のトークアプリ開発（高校生が作ってもよし）

日本と他国とでは使用しているアプリが違う！！

- ・他国の言語力もアップ
- ・世界のみんなとつながることができる
- ・学校がアカウント管理
- ・コミュニケーションの統一化

- プライベートNG
- 学校の授業・勉強・コミュニケーション用OK
- どうやってつなげるのか？→留学生、外国人労働者、母校とのつながり（姉妹校）